

製品No	バージョン	名称	概要	公開日
Q5S33K11	V1R1M0	Toolbox JX Client V1R1M0	IBM からインターネットEDIのJX手順クライアントの通信ができる製品です。	2018/3/27
Q5S33K11	V1R1M1	Toolbox JX Client V1R1M1	・V1R1M0でリリースされた全てのPTFを適用しています。 ・プロダクトディレクトリ配下にサブディレクトリ指定を行いました。	2020/9/18
Q5S33K12	V1R2M0	Toolbox JX Client V1R2M0	・V1R1M1でリリースされた全てのPTFを適用しています。 ・JAVA SE 11 64 ビットバージョンに対応しました。	2023/6/5
Q5S33K21	V1R1M1 Cloud License	Toolbox JX Client V1R1M1 Cloud License	Q5S33K11 V1R1M1 のクラウドライセンス版です。	2021/3/1
Q5S33K22	V1R2M0 Cloud License	Toolbox JX Client V1R2M0 Cloud License	Q5S33K12 V1R2M0 のクラウドライセンス版です。	2023/6/5

Version : V1R2M0

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SK1019	証明書管理	機能拡張	証明書期限切れアラート対応	証明書の期限切れによる通信エラーを回避するため、アラートを通知する機能です。	2025/2/25
Q7SK1018	通信全般	機能修正	JX手順 証明書の表示 (DSPJXCRT)コマンドの修正	JX手順 証明書の表示 (DSPJXCRT)コマンドのパラメータ「JAVAバージョン(JAVA)」を必須入力に修正しました。	2024/12/10
Q7SK1017	通信全般	機能拡張	証明書の表示	IBMiのキースタアに保管されている証明書を一覧表示する機能を追加しました。	2024/9/26
Q7SK1016	通信全般	機能修正	連続受信 キー付ファイル対応	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドの連続受信(RCVTYPE)パラメータ*YESで実行した際の不具合を修正しました。 制御F2に定義されたDBファイルがキー付ファイルの場合、2つめのファイル受信時にエラーが発生する現象について対応しました。	2024/6/20
Q7SK1015	通信全般	機能拡張	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)の MESSAGE-ID区切り文字の除外 パラメータ追加	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドにMESSAGE-ID区切り文字の除外(DLMRMV)パラメータを追加しました。 送信ビジネス文書の一意性を保持するためのメッセージID の編集で、日時項目の区切り文字の有無を指定します。 省略値は*NOです。区切り文字を使用します。	2024/4/23
Q7SK1014	XML変換	機能拡張	XML変換 DB接続エラー対応	XML変換でDB接続エラーが発生する現象について対応しました。 ・ XMLファイルからの変換 (CPYFRMXML) ・ XMLファイルへの変換 (CPYTOXML) データエリア(EVXKXML)にIBMiのIPアドレスを登録することにより、DB接続エラーが解決できます。	2023/12/14

Version : V1R2M0 Cloud license

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SK2020	ライセンスチェック	機能修正	クラウドライセンス ライセンスチェック変更	ライセンス発行時のモデルと移行先のマシンモデルが違う場合でもライセンス・キーの再発行が不要となりました。	2025/3/18
Q7SK2019	証明書管理	機能拡張	証明書期限切れアラート対応	証明書の期限切れによる通信エラーを回避するため、アラートを通知する機能です。	2025/2/25
Q7SK2018	通信全般	機能修正	JX手順 証明書の表示 (DSPJXCRT)コマンドの修正	JX手順 証明書の表示 (DSPJXCRT)コマンドのパラメータ「JAVAバージョン(JAVA)」を必須入力に修正しました。	2024/12/10
Q7SK2017	通信全般	機能拡張	証明書の表示	IBMiのキースタに保管されている証明書を一覧表示する機能を追加しました。	2024/9/26
Q7SK2016	通信全般	機能修正	連続受信 キー付ファイル対応	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドの連続受信(RCVTYPE)パラメータ*YESで実行した際の不具合を修正しました。 制御F2に定義されたDBファイルがキー付ファイルの場合、2つめのファイル受信時にエラーが発生する現象について対応しました。	2024/6/20
Q7SK2015	通信全般	機能拡張	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)の MESSAGE-ID区切り文字の除外 パラメータ追加	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドにMESSAGE-ID区切り文字の除外(DLMRMV)パラメータを追加しました。 送信ビジネス文書の一意性を保持するためのメッセージID の編集で、日時項目の区切り文字の有無を指定します。 省略値は*NOです。区切り文字を使用します。	2024/4/23
Q7SK2014	XML変換	機能拡張	XML変換 DB接続エラー対応	XML変換でDB接続エラーが発生する現象について対応しました。 ・ XMLファイルからの変換 (CPYFRMXML) ・ XMLファイルへの変換 (CPYTOXML) データエリア(EVXKXML)にIBMiのIPアドレスを登録することにより、DB接続エラーが解決できます。	2023/12/14

Version : V1R1M1

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SK1012	XML変換	機能拡張	流通BMS V2.1 対応	<p>流通BMS2.1に対応した以下の変換形式を追加いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> XMLファイルからの変換 (CPYFRMXML) EDI28(返品2.1) XMLファイルへの変換 (CPYTOXML) EDI29(返品受領2.1) EDI30(請求鑑2.1) 	2023/5/25
Q7SK1010	連続受信	機能拡張	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)の連続受信パラメータ追加	<p>JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドに連続受信(RCVTYPE)パラメータを追加しました。このパラメータは受信に対してのみ指定できます。省略値は*NOです。</p> <p>ファイル受信時、サーバーに複数ファイルが存在した場合、連続してファイルを受信します。</p>	2022/7/14
Q7SK1009	XML変換	機能修正	XML変換オプション	<p>XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> CPYTOXML ・シフト制御文字変換オプションの追加 CPYFRMXML ・支払「未払買掛区分」の不備修正 	2021/8/19
Q7SK1008	XML変換	機能修正	XML変換オプション	<p>XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> CPYTOXML ・XMLタグの並び順がDBファイルに登録したレコードの並び順と一致するよう修正 ・項目桁数およびテキスト記述の不備修正 CPYFRMXML ・項目桁数およびテキスト記述の不備修正 流通BMS固定長データベース・ファイル一覧 ・ドキュメント不備修正 	2021/6/24

Version : V1R1M1 Cloud license

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SK2012	XML変換	機能拡張	流通BMS V2.1 対応	<p>流通BMS2.1に対応した以下の変換形式を追加いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> XMLファイルからの変換 (CPYFRMXML) EDI28(返品2.1) XMLファイルへの変換 (CPYTOXML) EDI29(返品受領2.1) EDI30(請求鑑2.1) 	2023/5/25
Q7SK2010	連続受信	機能拡張	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)の連続受信パラメータ追加	<p>JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドに連続受信(RCVTYPE)パラメータを追加しました。このパラメータは受信に対してのみ指定できます。省略値は*NOです。</p> <p>ファイル受信時、サーバーに複数ファイルが存在した場合、連続してファイルを受信します。</p>	2022/7/14
Q7SK2009	XML変換	機能修正	XML変換オプション	<p>XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> CPYTOXML <ul style="list-style-type: none"> シフト制御文字変換オプションの追加 CPYFRMXML <ul style="list-style-type: none"> 支払「未払買掛区分」の不備修正 	2021/8/19
Q7SK2008	XML変換	機能修正	XML変換オプション	<p>XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> CPYTOXML <ul style="list-style-type: none"> XMLタグの並び順がDBファイルに登録したレコードの並び順と一致するよう修正 項目桁数およびテキスト記述の不備修正 CPYFRMXML <ul style="list-style-type: none"> 項目桁数およびテキスト記述の不備修正 流通BMS固定長データベース・ファイル一覧 <ul style="list-style-type: none"> ドキュメント不備修正 	2021/6/24

Version : V1R1M0

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SK1006	XML変換	機能修正	XML変換オプション	XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。 CPYTOXML ・取引先別変換マスタに複数の使用フラグを設定した場合、2件名目以降のXMLタグが正常に出力されない不具合を修正 このPTFはQ7SK1005が前提PTFとなります。	2020/4/22
Q7SK1005	通信全般	機能修正	XML変換オプション	XML変換オプション（卸側）の機能修正を実施しました。 CPYTOXML ・スキーマロケーション（SchemaLocation）の追加 ・メッセージ情報タグ<messageInfo>を必須項目に変更 CPYFRMXML ・支払メッセージの商品分類(中) タグ<subMajorCategory>に入力されたデータが正しく取得できない問題に対応 このPTFはQ7SK1003が前提PTFとなります。	2020/2/19
Q7SK1004	通信全般	機能拡張	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)の再送パラメータ追加	JX手順CLIENT通信(CMNJXC)コマンドに再送(RESEND)パラメータを追加しました。このパラメータは送信に対してのみ指定できます。省略値は*NOです。	2020/2/19
Q7SK1003	通信全般	機能拡張	XML変換オプション（卸側） 請求鑑追加	Q7SK1002で機能拡張されたXMLの変換機能に請求鑑に対応した変換形式『EDI27』を追加いたしました。 このPTFはQ7SK1002の置き換えPTFとなります。	2019/6/19
Q7SK1002	通信全般	機能拡張	XML変換オプション（卸側）	Toolbox JX Clientは、流通BMS標準のXMLフォーマットを自動生成する機能は備えていませんでしたが、XML変換オプションを使用することでIBMi固定長データベース・ファイル（外部記述ファイル）と流通BMS標準のXMLフォーマットの変換が可能になりました。	2019/4/17
Q7SK1001	通信全般	機能修正	受信ファイルエラー対応	受信ファイルエラー対応 DBファイル、ライブラリー名、メンバー名の合計が25桁を超過した場合、受信時に完了コード 22（受信ファイルエラー）が発生する不具合に対応しました。	2019/2/21